

# 計量協会報

ふくおか

第31号

令和8年6月

一般社団法人 福岡県計量協会

## 会長の交代について

令和8年6月4日（木）に開催した第15回定時総会において、令和4年6月から会長を務めていた古森 弘美氏が退任し、副会長の西竹 浩一氏が新会長に就任しました。

### 【退任あいさつ】古森 弘美 前会長



皆様こんにちは

今年度の定時総会にて会長を退任いたしました。

会員の皆様には大変お世話になりました。

皆様と交わした、理事会、総会そして計量記念日式典等、色々な思い出が脳裏に焼き付いております。

本当にお世話になりました、心より感謝申し上げます。

当協会は計量思想の普及啓発を行い適正な計量の維持や向上を図り啓発事業の強化、指定定期検査機関・指定計量証明検査機関として、県及び特定市の業務委託検査を継続実施、日本郵政グループ郵便局等の計量管理業務、又各種研修の講習会、そして引き続き、計量士の資質の向上を図り、尚計量士育成にも力を入れております。

その状況の中、近年では会員の退会そして物価高騰の折、会の運営費も厳しくなっております。

今後は各検査機関の様々な意味での負担も多くなるかと思いますが、行政並びに各協会と共に今後の協会の在り方について、打開策を検討していただき、今まで以上に充実した活動を期待しております。

最後に一般社団法人 福岡県計量協会の、今後益々のご発展と会員皆様のご健勝を祈念いたしまして、簡単でございますがお礼とさせていただきます。

「有難うございました」

## 【就任あいさつ】西竹 浩一 新会長



会長職を拝命いたしました、北九州・東洋精工(株)の西竹です。

会長就任に際しまして、ご挨拶を申し上げます。

まずは、これまで協会を支えてこられた歴代会長、役員の皆様、そして会員各位の皆様に厚く御礼申し上げます。

皆様方のご尽力があつてこそ、計量協会は社会の信頼を得て、計量の発展に大きく寄与してまいりました。

その歩みを振り返ると、改めて身の引き締まる思いがいたします。

近年は、デジタル技術、AI、DX、GXの進展・進化により、計量の世界も大きく変わりつつあります。

国際的な標準化の動きも加速し、環境問題や持続可能性への対応も求められています。

こうした変化の中で、協会が果たすべき役割はますます重要になっています。

これらの取り組みを進めるにあたり、何よりも大切なのは会員の皆様との協力です。

協会は一人ひとりの力によって成り立ち、発展してまいります。

皆様の知恵と経験を結集し、共に歩むことで、計量の未来を切り拓いていけると確信しております。

結びになりますが、私は会長として、福岡県計量協会の発展と社会への貢献に全力を尽くす覚悟でございます。

しかし、それは私一人の力では成し得ません。

経産省計量行政室、産総研、福岡県商工部並び福岡県計量検定所、福岡県下60市町村、特定市の計量検査所、福環境、日計振、計工連、九州計量協会、九州計量士会、そして何より会員各位の皆様また事務局の皆様と計量の信頼性を厳守し、社会に必要とされる計量協会を築いてまいりたいと存じます。

どうぞ今後ともご支援とご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。会長就任のご挨拶といたします。宜しくお願い申し上げます。

# 役員紹介

令和8年6月4日改選

氏名	法人名	部会名
会長(代表理事) 西竹 浩一	東洋精工(株)	計量器部会
副会長 廣田 昌之	(有)ヒロタ計量	計量士部会 計量器部会
副会長 新崎 和也	(一財)日本穀物検定協会 九州支部	計量証明 事業者部会
副会長 大城 秀夫	(株)松永はかり製作所	計量器部会
副会長 末崎 繁	(有)末崎計量器	計量士部会 計量器部会
理事 稲永 英和		計量士部会
理事 森永 一弘	森永計測サービス(株)	計量士部会
理事 清原 一樹	清原計量士事務所	計量士部会
理事 今泉 喜樹	今泉計量管理事務所	計量士部会
理事 押本 篤	(株)大津屋計量センター	計量士部会 計量器部会
理事 鶴田 直	(一社)福岡県環境計量証明 事業協会	団 体
理事 立本 正人	(一社)日本海事検定協会 九州第二事業所	計量証明 事業者部会
理事 福元 洋一	(株)タツノ九州支店	計量器部会
理事 小田 真一	(株)生海商店	計量器部会
理事 井上 順平	三菱ケミカル(株)九州工場	計量管理部会
理事 柿木 敏文	アズビル金門(株)九州支店	計量器部会
理事 石蔵 裕晃	(株)石蔵商店	計量器部会
理事 坂本 守	三井化学(株)大牟田工場	計量管理部会
専務理事 江淵 勝彦	(一社)福岡県計量協会	事務局
監 事 寺田 朋嗣	(株)旺計社	計量器部会
監 事 酒見 孝志	九州テクノス(株)	計量士部会

# 令和7年度事業報告

## I 事業の概要

令和7年度も引き続き公益事業としての計量思想普及啓発事業や、各種講習会・研修会事業、並びに、収益事業としての指定検査機関受託事業や計量管理受託事業などを、事業計画に基づき実施しました。

## II 会員の状況

種別 年度	計量器 部 会	計量管理 部 会	計量士 部 会	計量証明 事業者部会	団 体	賛助 会員	計
令和6年度末	79	13	30	53	1	6	182
令和7年度末	77	13	27	53	1	5	176
増 減	-2	±0	-3	±0	±0	-1	-6

年々、会員数が減少しており、会費収入の確保が課題となっております。

## III 役員の状況（令和8年3月31日現在）

会長1名、副会長3名、専務理事1名、他の理事14名、監事2名 計 21名

## IV 会議

### 1 協会運営

#### 1. 1 総会

##### 第14回定時総会

令和7年6月6日（金）宮前迎賓館灯明殿にて開催しました。

出席者は、来賓4名、会員38名（うち役員18名）

##### 【議案】

- ・ 令和6年度事業報告について
- ・ 令和6年度収支決算報告について
- ・ 役員を選任について（理事4名交代）

##### 【報告事項】

- ・ 令和7年度事業計画について
- ・ 令和7年度収支予算について

議案についてはすべて承認され、役員を選任に関しては理事4名の辞任及び新理事4名の選任が承認された。

#### 1. 2 理事会

○第1回理事会（令和7年5月9日（金） 於：福岡県計量検定所）

##### 決議事項

- ・ 令和6年度事業報告について
- ・ 令和6年度収支決算報告について
- ・ 第14回定時総会の式次第・役割分担について
- ・ 新役員の交代について

- ・臨時理事会の書面決議について

#### 報告事項

- ・計量関係功労者表彰の候補者推薦について（知事感謝状、永年表彰他）
- ・指定定期検査機関の入札結果について
- ・郵政計量管理受託業務について

#### ○臨時理事会（令和7年6月20日付）

##### 決議事項

- ・専務理事の選定について（江淵理事）
- ・総務部長の選任について（森永理事）

#### ○第2回理事会（令和7年8月21日（木） 於：福岡県計量検定所）

##### 決議事項

- ・計量関係功労者表彰の候補者推薦について  
県知事表彰の候補者として（有）末崎計量器の末崎 繁氏を県に推薦  
協会永年表彰と会長表彰について、それぞれ1名が決定
- ・令和7年度計量記念日式典について  
式次第、来賓予定者、記念講話、役割分担

##### 報告事項

- ・令和7年度福岡県計量記念日広報委員会活動状況について
- ・指定定期検査機関の入札結果について（久留米市分）
- ・九州計量協会連絡協議会の概要について（郵政計量管理業務の問題点）

#### ○第3回理事会（令和7年12月5日（金） 於：リーガロイヤルホテル小倉）

##### 決議事項

- ・令和8年度の主な行事予定について

##### 報告事項

- ・令和7年度上期事業報告について
- ・令和7年度上期収支報告について

##### その他

- ・今後の事業予定について

#### ○第4回理事会（令和8年3月12日（木） 於：福岡県計量検定所）

##### 決議事項

- ・指定検査機関事務局嘱託職員等の任用（更新）及び給与等の改定について
- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度収支予算案について
- ・令和8年度第15回定時総会について
- ・令和8年度計量関係功労者等表彰の候補者推薦について

##### 報告事項

- ・郵政計量管理業務について
- ・役員の異動について
- ・令和7年度計量管理受託事業等の収支報告について
- ・指定検査受託事業の入札結果について

## 2 委員会

### 2.1 広報委員会

計量記念日に因んだ広報活動のために、関係8団体で構成する計量記念日広報委員会を開催しました。

【第1回委員会】（令和7年5月9日 於：福岡県計量検定所）

この委員会で、本年度も街頭広報は行わず、①ツイッター等のSNSを活用したデジタル広報、SNSを利用しない人向けの県広報誌やラジオ、新聞による広報、②計量に関する絵・写真、標語・川柳の募集、③懸賞品付きクイズとアンケートの実施、④計量記念日広報

ポスターの配布 が決まった。

【第2回委員会】(令和7年7月8日 於：福岡県計量検定所)

この委員会では、①応募作品の募集期間(7月15日から9月10日まで)や作品の評価方法、表彰数、②クイズ問題(5問)やアンケート設問(20問)、③今後のスケジュールなどが決定された。

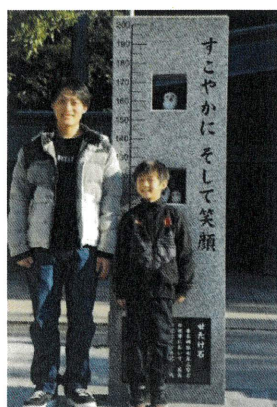
【第3回委員会】(令和7年12月9日 於：福岡県計量検定所)

この委員会では、①デジタル広報及びデジタル広報以外の実績報告、②計量に関する絵、標語等の応募状況及びクイズ・アンケートの回答状況の報告、③応募作品の審査及び最優秀作品等の決定、④クイズ・アンケートの当選者の抽選、⑤本年度広報活動の効果検証及び次年度実施内容の方向性の検討が行われた。

#### 最優秀賞(1作品)

タイトル:大きくなったでしょう

コメント:毎年はかってます。こっそり背伸び、バレてますよ～。



### 3 部会

#### 3. 1 計量器部会

総会 (令和8年1月23日 於：宮前迎賓館灯明殿)

- ・ 令和7年度活動報告及び令和8年度活動計画について
- ・ 令和8年度計量関係功労者表彰の候補者推薦について
- ・ 計量器部会の状況について(会員数の推移、会費等収入及び支出の状況)

#### 3. 2 計量管理部会

総会 令和7年5月15日付、書面会議

- ・ 令和7年度活動報告及び令和7年度企画行事(基礎知識研修会等)について
- ・ 計量協会役員及び部会長の持ち回り就任状況について
- ・ 計量関係功労者表彰の候補者推薦について

#### 3. 3 計量証明事業者部会

総会 令和7年7月3日付、書面会議

- ・ 部会の状況(会員数の推移や部会の収支)について
- ・ 部会役員等(部会長、副部会長、日計証連理事・代議員)の選任状況について
- ・ 令和6年度までの事業報告及び令和7年度の活動計画について
- ・ 計量関係功労者表彰の候補者推薦について

#### 3. 4 計量士部会

総会 (令和8年2月13日 於：宮前迎賓館灯明殿)

- ・ 令和7年度活動報告及び令和8年度活動計画について
- ・ 計量関係功労者表彰の候補者推薦について  
知事表彰の候補者として今泉 喜樹計量士を推薦することを決定
- ・ 第24回全国計量士大会について

## V 事業概要

### 1 計量思想の普及啓発に関する事業

#### 1. 1 計量強調月間事業

新計量法が平成5年11月1日に施行されたことを記念して、毎年11月1日から11月30日までを計量強調月間として計量思想の普及啓発事業を行っており、令和7年度も前年度に引き続き下記の事業を実施しました。

##### (1) デジタル広報

従来の街頭広報より高い認知度が期待されるSNS（TwitterやLine）を活用した広報を行った。また、SNSを利用しない人向けにはラジオ放送や新聞による広報を実施。

##### (2) 計量に関する写真等の作品募集

計量について考える機会を提供するという観点から、身近な計量に関する絵・写真、標語・川柳を募集し、計63点の応募作品の中から優秀な15点について懸賞を行った。（最優秀賞 写真1点、優秀賞 4点、入賞10点）

##### (3) 計量に関するクイズ・アンケートの実施

計量について関心を持ってもらうという趣旨から、上記のデジタル広報、計量記念日広報委員会やその構成団体のホームページに計量に関するクイズ、アンケートを掲載し、クイズ全問正解者のうち25名とアンケート回答者50名に賞品を進呈した。

##### (4) 計量記念日式典

計量関係功労者表彰、記念講演及び祝賀会を行った。

11月7日(金) 15時30分～ 八仙閣本店 参加者54名

##### ○ 計量関係功労者表彰 [敬称略]

- ・ 知事表彰 末崎 繁 (有) 末崎計量器
- ・ 協会永年表彰 小田好春
- ・ 協会会長表彰 片桐舞季 (有) 西九州計量検査センター

##### ○ 記念講話 押本恵一 前会長

##### ○ 祝賀会 上記表彰受賞者を囲む祝賀会 参加者39名

##### (5) 計量ひろば

市町村等の協力のもと、道の駅や農産物直売所等の集客施設を会場として、体脂肪・握力測定、重さ当てゲーム、各種計量器・啓発パネルの展示等を通じ計量思想の普及を図った。

11月5日	うきは市	道の駅 うきは
-------	------	---------



#### 1. 2 計量モニター

一般消費者を対象にモニターを募集、日頃購入している食料品等を一定期間計量し、表記に対しての過不足量を調査することで計量への関心を持ってもらうとともに、販売に

ける適正な計量の推進を図ることを目的として実施しました。

9月12日～10月11日	筑紫野市	30名
--------------	------	-----

### 1. 3 計量教室

上記のモニターを対象に、特定商品をスーパーや一般小売店等から試買し、量目が正しく計られているか審査を行い日頃の商品量目の実態を把握するとともに、計量誤差の要因を研究し、消費者に日常生活に密接な計量の重要性について意識を高めてもらい、広く計量思想の普及を図りました。

9月11日	筑紫野市生涯学習センター	30名
-------	--------------	-----



### 1. 4 おもしろ計量教室

小学生高学年を対象に、身近にある計量器の説明、計量に関する実験等を実施して原理や法則を見つけ、また簡単なゲームを通して計量の必要性や重要性を体得することを目的として実施しました。

11月6日	那珂川市立安德小学校6年生	60名
12月10日	水巻町立吉田小学校6年生	23名
12月22日	那珂川市立片縄小学校6年生	106名
1月21日	那珂川市立安德北小学校6年生	60名
1月28日	〃	59名

※ 計量士部会から延べ5名の計量士を派遣



## 2 特定計量器定期検査及び計量管理業務等の受託事業

福岡県の定期検査受託業務（集合検査）、福岡市の定期検査受託業務（集合検査・巡回検査）及び久留米市の定期検査受託業務（集合検査）を計画どおりに実施しました。

### 2. 1. 1 指定定期検査機関 — 福岡県検査受託業務

- ・対象器物・・・非自動はかり、分銅及びおもり
- ・対象市町村・・・8市23町2村

飯塚市、嘉麻市、田川市、行橋市、古賀市、小郡市、うきは市、朝倉市、志免町、須恵町、宇美町、久山町、篠栗町、新宮町、粕屋町、筑前町、大刀洗町、大木町、苅田町、みやこ町、香春町、糸田町、川崎町、添田町、大任町、福智町、桂川町、岡垣町、芦屋町、水巻町、遠賀町、東峰村、赤村

#### 特定計量器検査

検査日数	検査戸数	検査台数（分銅を含む）	免除戸数
101	3,205	6,123	42

#### 計量証明検査

検査日数	検査戸数	検査台数（分銅を含む）	免除戸数
—	—	—	—

### 2. 1. 2 指定定期検査機関 — 福岡市検査受託業務

- ・対象器物・・・非自動はかり、分銅及びおもり
- ・対象地区・・・4区（東区、早良区、城南区、西区）

#### 集合検査

検査日数	検査戸数	検査台数（分銅を含む）	免除戸数
42	1,146	2,199	46

#### 巡回検査

検査日数	検査戸数	検査台数（分銅を含む）	免除戸数
32	464	970	28

### 2. 1. 3 指定定期検査機関 — 久留米市検査受託業務

- ・対象器物・・・非自動はかり、分銅及びおもり。
- ・対象地区・・・3地区（旧久留米市地区、三潨地区、城島地区）

検査日数	検査戸数	検査台数（分銅を含む）	免除戸数
10	273	381	2

### 2. 2 郵政計量管理受託業務

郵政グループの適正計量管理事業所で取引・証明等に使用するはかりを管理主任者の立会いのもとに定期検査及び計量管理業務等を実施しました。（検査員7名）

- ・実施月 6月～12月

検査員数	実施局数	検査台数	分銅個数	備考
7	298	436	なし	

### 2. 3 イオン九州計量管理受託業務

イオン九州（株）が経営する16店舗について、各店舗のクォリティキーパー立会いのもと商品量目検査及び特定計量器検査を実施しました。

- 商品量目検査（検査員4名）

- ・実施月 令和7年7月
- ・作業場数 95 ・品目数 133 ・検査件数 662

○ 計量器検査（検査員4名）

- ・実施月 令和7年12月
- ・検査台数 323台（電気式はかり313台、ばね式はかり10台）

2. 4 材料試験機検査受託業務

一軸試験機を使用する事業所等からの検査依頼を受け、協会所属の計量士が試験機（引張・圧縮）の校正検査を行い、（一社）日本計量振興協会試験・校正センターを通じて校正証明書を発行しました。

- ・一軸試験機検査数9件 標準器貸出2件
- ・検査員4名

2. 5 分銅校正検査受託業務

事業所からの注文を受け、協会所属の計量士が精度等級 OIML : F1、F2、M1 及びM2級分銅を対象とした校正を行い、（一社）日本計量振興協会試験・校正センターを通して校正証明書を発行しました。

受注件数 2件

### 3 計量に関する講習会及び研修会等の開催

3. 1 計量証明事業者部会主催

(1) 一般計量証明事業主任計量者資格取得試験に伴う講習会

計量証明事業者が配置すべき主任計量者の養成のため、県が実施する資格取得試験に、講習会を開催しています。

第1回 令和7年7月10日 計量検定所会議室 参加者20名

第2回 令和8年1月15日 計量検定所会議室 参加者13名

講師 計量検定所検査課

(2) 一般計量証明事業主任計量者再講習会

上記試験により資格を取得した一般主任計量者は、5年ごとに県知事が指定する講習会を受講する必要があるため、当協会は、この指定を受けて講習会を実施しています。

令和7年10月16日 計量検定所会議室 参加者49名

講師 計量検定所検査課

3. 2 計量器部会・計量管理部会合同主催

事業所等で計量管理業務などに携わる初心者向けに、その資質向上のための研修会を開催しています。

・計量基礎知識研修会 令和7年5月22日 計量検定所会議室 参加者25名

講師 計量検定所指導課

3. 3 計量士部会主催

・計量士技術研修会 令和8年2月13日 宮前迎賓館灯明殿 参加者14名

講師 片桐計量士

内容 「後継者が向き合う「継ぐ」ということ」

## 4 その他協会の目的達成に必要な事業

### 4. 1 指定期検査（県受託分）に係る市町村との事前協議会

指定期検査を円滑に実施するため、市町村担当者との事前協議会を実施し、検査内容の説明や日程の確認などを行っています。

#### ・令和7年度後期分

令和7年6月4日 うきは市民センター  
(うきは市、大木町)

令和7年6月5日 飯塚市役所  
(飯塚市、嘉麻市、桂川町、遠賀郡4町)

#### ・令和8年度前期分

令和8年2月10日 福岡県計量検定所  
(糸島市、那珂川市、春日市、太宰府市、筑紫野市、大野城市)

令和8年2月12日 八女市役所  
(広川町、八女市、筑後市)

令和8年2月13日 豊前市役所  
(吉富町、上毛町、豊前市、築上町)

### 4. 2 九州計量協会連絡協議会

九州・沖縄8県の計量協会で構成しており、各県が抱える課題について情報交換、意見交を行うため、毎年持ち回りで開催しています。

令和7年度は、熊本県計量協会が幹事県として、令和7年7月25日(金)に熊本市にて開催され、来賓を含め、全県から39名の出席があり、活発な意見交換がなされました。

### 4. 3 会員への情報提供等

(1) HPへの協会情報掲載

(2) 各種関係リーフレットの頒布

・計量ジャーナル 年4回(4月・7月・10月・1月)

・計測標準と計量管理 年4回(5月・8月・11月・2月)

### 4. 4 会員の便宜向上等

(1) 県領収証紙、切手等の販売

(2) 基準器検査申請代行及び検定申請書手続き代行

## 【編集後記】

今回から、紙の印刷による会報発行を取り止め、HPへの掲載により幅広い情報提供を行っていきとしました。

また、発行時期もこれまでの1月から、前年度の事業報告がまとまる6月に変更しました。

諸物価が高騰する中、協会の支出額も増嵩しており、印刷代や郵便料金の節減のため、やむを得ず発信手法を変更することとなりましたが、すでに掲載済みの年頭挨拶や記念日式典における表彰者など、会報の定期発行時期に関わらず、タイムリーに情報提供を行ってまいります。

ご意見などがございましたら、HPの「お問い合わせ」のフォームからお寄せいただければ幸いです。